

苅田港 本港地区 国際物流ターミナル整備事業
費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	輸送コストの削減	5,850	円/トン・年	陸上輸送距離の短縮によるコスト削減	23.4	億円/年
		742	円/トン・年	陸上輸送距離の短縮によるコスト削減	2.7	億円/年
		1,346	円/トン・年	陸上輸送距離の短縮によるコスト削減	2.8	億円/年
		1,600	円/トン・年	船舶大型化等によるコスト削減	9.6	億円/年
		0.6	億円/年	滞船コスト削減	0.6	億円/年

* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(平成16年6月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費 等
事業の対象施設	岸壁(-13m)、航路(-13m)、航路泊地(-13m)、防波堤 等